

## コロナ禍の中、【劇団風の子】の作品に取り組んでくださった 小学校からの声

### 〈子どもたちの感想〉

- ・コロナのことでいろいろなことがつぶれてしまったけれど、風の子の劇をみて元気がわきました。(6年生)
- ・風の子の人が元気な姿を見せてくれたので、コロナの今でも元気が出ました。(4年生)
- ・一人一人が役に集中している姿にあこがれます。(5年生)
- ・明るい歌がコロナも吹っ飛ばしてくれるようでした。(6年生)

### 〈先生方の感想〉

- このご時世で、校内行事の演劇鑑賞教室をできたことが、本当にうれしく思っています。感染症対策のことなど数々のお気づかい、感謝いたします。おかげ様で何の問題もなく終えることができ、児童にも良い経験になりました。本当にありがとうございました。  
(東京都内の先生より)

- ここまでちゃんとコロナ対策してもらえるとと思っていませんでした。ソーシャルディスタンスを守る座席の茶色のシートもナイスアイデアですね。劇の最後、見た人がホッとするような物語だったので、今の時期に観られてとてもよかったです。  
(東京都内の先生より)

- 先日は心温まる劇『ちえんじ 図書室のすきまから』を演じて下さいまして、ありがとうございました。子どもたちは劇にひきこまれ、主人公・彩花の不思議な体験をそれぞれに感じとったことと思います。一句浮かびました。  
『風の子の劇を見た後子供たち つかれた心に笑顔と希望』  
ご活躍、お祈りします。  
(東京都内の先生より)

- 今年の演劇教室は、密を避けるため風の子さんと相談して、ステージ数を増やしました。上演中もドアや窓をあげ放つこと、子どもたちの座席の間をしっかりとること、新しい生活様式での観劇は、目の前で鑑賞する迫力、臨場感に圧倒され、やっぱり生の劇はいいなあと再確認させられました。  
(神奈川県内の先生より)

### 〈劇団風の子より〉

- 2学期になり、初めての小学校の演劇鑑賞教室が東京都内で持たれました。私達だけではなく、学校行事が全てなくなり、体育館に久しぶりにマスクをして入場する子どもたちも先生方も、とても緊張した表情でした。劇が始まると子どもたちの表情は和らいでいき、何人かの男の子たちが椅子からお尻を少し浮かせて音楽に合わせて腰や腕を動かしました。それをきっかけに子どもたちみんながとても楽しそうにその日の劇を見てくれました。劇が終わり、元気に会場を出ていく後ろ姿を見て、  
「コロナ感染症のことは大変なことだし、十分に気をつけなくてはいけないけれど、子どもたちの観劇の機会は絶対に無くしてはいけない」と心から思いました。  
これからも、演劇鑑賞教室に取り組んでくださる主催の先生方と協力して、子どもたちに劇を届けたいと思います。  
(劇団風の子 大森靖枝)